

女性と企業・起業家の交流会実施事業【北九州市】

個別事業費	1,077 千円
交付金額	538 千円

地域の実情と課題

少子高齢化による人材不足が社会問題となる中、女性や若者が魅力あるまちとなるためには、性別にかかわらず安心して子育てや介護を行い、成長の意欲をもっていききと働くことのできる「働きやすく働きがいのある環境づくり」が求められている。

女性の希望する職種は、家庭と両立しやすいイメージのある事務的職業である一方、北九州市の企業求人はサービスや生産工程に関する職業が多く、求人と求職のミスマッチが生じている。

事業の特徴

働くことに関心のある女性と、多様で柔軟な働き方を取り入れ、女性の採用を希望する企業が、カジュアルな雰囲気的交流し、企業で働く女性社員や人事担当者と直接話ができる交流会を座談会形式で実施。

事業の効果

○達成度合

交流会には、延べ参加者(女性と家族)260名、企業5社、女性起業家12名が参加した。

交流会に参加後、企業見学や会社訪問を行った女性のうち、2名の就職が決定した。

目的・目標

○目的

女性にとって働きやすい職場環境を整備しているものの、これまでの業界イメージから女性の就労につながっていない市内企業との交流や仕事体験等を通して、女性自身が自分らしい働き方に気付きや行動につなげることを目的に開催。

○目標

交流会の延べ参加者数・参加企業数 40人

連携団体

○北九州商工会議所

○福岡県など

今後の課題

女性が活躍するには夫や子どもなど家族の協力が不可欠であるため、家族連れを中心とした集客を狙い、土曜日に開催して交流会は賑わった。一方、土曜日休業の企業も多く、交流会への参加をやむを得ず断念する企業もあった。企業参加を促進するならば、開催日の考慮が必要かもしれない。

また、引き続きウーマンワークカフェ北九州を中心に、女性の就労支援に取り組んでいく。

R6 女性と企業・起業家の交流会実施事業

〈対象〉

- 今後の働き方を模索中の女性と家族
- 多様で柔軟な働き方を取り入れ、未就業女性の採用を希望する企業

〈実施日〉

- 令和7年1月25日(土) 10時～16時

〈内容〉

- 働くことに関心のある女性と、多様で柔軟な働き方を取り入れ、女性の採用を希望する企業が、カジュアルな雰囲気での交流し、企業で働く女性社員や人事担当者と直接話ができる交流会を座談会形式で実施した。
- 女性起業家の働き方を紹介するコーナーも同時に設置し、女性がより気軽に参加しやすい雰囲気を醸成した。
- 企業ブース、起業家ブースでは、仕事を体験するコーナーや、女性社員や女性起業家と直接話ができる席を設け、女性と企業の相互理解を図り、就業への契機をつくった。
また、企業ブースへの集客の一取組として、女性の関心の高い「年収の壁セミナー」等を実施した。

